



## 2学期が始まって

9月に入ってから、雨模様のはっきりしないお天気が続いていますが、生徒たちは元気に学校生活を送ってくれています。

1日(木)は始業式の後には、早速授業を行いました。久しぶりの授業であったにもかかわらず、どの学年、どの教科の授業にも意欲的に取り組めていて感心しました。仲間と対話しながら、課題や創作に取り組んでいる姿や活動は、学校全体に活気や賑わいを取り戻してくれました。やはり学校における主役は生徒たちであると、再認識しました。



保健体育の授業では、体育祭に向けて「生徒会ダンス」の練習が本格的に始まりました。夏休み前、そして夏休み中に、ダンス実行委員会のメンバーが中心となって振り付けを確定してくれました。「昨年度よりもむずかしい」と言う生徒もいれば、「昨年度よりもシンプルで踊りやすい」と言う生徒もいて様々ですが、楽しみながらひたむきに練習していました。9月27日(火)の体育祭当日は、全校生徒が一糸乱れずに踊ることでしょう。ダンスを見るのが今から楽しみです。



授業だけでなく、専門委員会や代議員の会議もありました。これらの活動も、長い休みがあったとは思えないほど凛としており、内部中学生の「切り替えができる」といった良さが発揮されていました。これらの活動は、まさしく生徒たちが中心となって、学校生活を良くしていこうという取り組みです。2学期も生徒会執行部を中心に、様々な活動に「主体的」に取り組んでくれることでしょう。

始業式は、今回も ZOOM で実施しました。生徒たちには、『つながる』と『体験する』に、積極的に取り組んで欲しいと話しました。行事等はもちろんのこと、



他者を慮って仲間や社会とつながること。そして、これまでやったことのないことや苦手なことも含めて、多くのことを体験して欲しいと伝えました。きっと実行してくれることでしょう。

## 県中学校学年別水泳大会（8/27）の結果（鈴鹿水泳場）

- 小坂悠哩 男子 200m 個人メドレー（2:30.85）3年9位、男子 100m 自由形（1:01.53）
- 鶴岡論也 男子 100m 自由形（58.99）3年5位、男子 100m 背泳ぎ（1:07.58）3年4位
- 若林陽仁 男子 100m 自由形（1:00.91）2年5位、男子 50m 自由形（27.96）2年3位  
男子 200m 自由形（2:17.21）2年9位
- 臼井琴音 女子 50m 背泳ぎ（32:80）3年3位、女子 100m 背泳ぎ（1:10.91）3年3位
- 稲垣春太 男子 100m バタフライ（1:09.90）2年5位、男子 50m 自由形（29.33）2年8位  
男子 50m バタフライ（30.56）2年4位

## 第65回中部日本吹奏楽コンクール三重県大会（三重県総合文化センター大ホール）

9月4日（日）に、みだしのコンクールが開催され、本校からは2チームが出場しました。一つは任意編成の部に出場し1年生だけで演奏しました。河野先生の指揮の元、初めての大きなステージでしたが、落ち着いて演奏することができました。奨励賞を受賞しました。

もう一つは2・3年生を中心に一部1年生も加えたメンバーで、**大編成の部**に出場しました。國木先生の指揮の元、立派な演奏をしました。9校が出場する中、日頃の練習の成果を発揮して見事金賞を受賞し、優勝しました。そして、5日（土）に開催された**小編成の部**も含めて最も優れた演奏と認められて、総合優勝しました。大編成のメンバーは、10月1日（土）に福井県立音楽堂（ハーモニーホール）で開催される、第65回中部日本吹奏楽コンクール本大会に、三重県代表として出場することになりました。心のこもった良い演奏を期待します。

今年度の夏も、多くの部活動、多くの生徒たちが、県の内外でたくさん活躍してくれました。今回は、前回紹介できなかった分を掲載しました。また、掲載されなかったけれども、夏休みを通して、ひたむきに練習や競技に取り組んだ生徒がたくさんいます。そうしたすべての生徒たちの努力を讃えたいと思います。結果も大切ですが、それ以上にプロセスが重要です。また、試合やコンクールを通して経験（体験）したことは、一人ひとりの成長につながることでしょう。

## 全国学力・学習状況調査等の分析

『みえスタディ・チェック』（1・2年生）や『全国学力・学習状況調査』（3年生）は、生徒たちの学習内容の定着状況を把握し、生徒たちが目標を持って主体的に学習に取り組めるようにするための『授業改善』や、個に応じた指導の充実を図ることを目的に実施しています。

調査結果の分析と考察、指導の改善に向けた今後の取り組み等について、【別紙（学年別）】にまとめました。学校通信と合わせて配付しますので、是非ご覧ください。

## 感染症対策の徹底

感染症対策については、学校においても各家庭においても、これまで取り組んできたことを継続して徹底して行うことが大切です。また、感染した人に対して決して偏見や差別意識を持たず、いつも周りの人の気持ちや立場を慮れる（思いやる）人でいて欲しいと思います。

なお、これまで土・日・祝日にお子さんまたは同居家族の型が新型コロナウイルス感染症陽性となった場合、教育委員会の専用電話へ報告していただいていたのですが、9月からは、休日明けの月曜日に、学校へ（①Home&Schoolへ入力、②電話で連絡）報告をお願いします。

教委からの陽性者に関する連絡も、学級閉鎖等、学校活動に影響がある場合となります。